

# PROFILE

## 江藤良人 Yoshihito Eto (Drums)



1973年生まれ、鈴鹿市白子出身。  
10歳からドラムを始める。  
1996年からプロ活動を開始。1998年  
モントルー・ジャズ・フェスティバルに出演。  
2006年～2015年“Yuji Ohno &  
Lupintic Five”に参加。  
これまでに、渡辺貞夫(as)、日野皓正  
(tp)、佐藤竹善(vo)、石橋凌(vo)、Lee  
Konitz(as)、Barry Harris(p)、Eddie  
Gomez(b)等と共演。  
自己のグループ「Karate Chops」の  
他、石井彰(p)トリオ、punch!、the  
EROSなどのグループ、セッションで活  
動中。  
2017年11月、Karate Chops (江藤  
良人、井上陽介、田中邦和)の二作目と  
なる「Yeah!!」をリリースし好評発売中。  
繊細さとパワフルさを兼ね備えたドラ  
ミングが絶大な信頼感をもたらす。  
<http://eto.mockhillrecords.com/>

## 井上陽介 Yosuke Inoue (Bass)



1964年7月16日、大阪生まれ。大阪音楽大学  
作曲科卒。在学中よりプロとして活動を開始。  
上京後、日野元彦、佐藤允彦らのグループを  
経て91年よりニューヨークを拠点に活動。  
2004年には活動の拠点を日本に移す。  
2007年10月には多田誠司(sax) 納谷嘉彦(p)  
大坂昌彦(ds)で編成された新しいグループで  
録音した5枚目のリーダー作となる「Straight  
Ahead」がリリースされ、ライブハウス、コン  
サートなどで活動。  
現在、自己のグループ「Z's」の他、塩谷哲トリオ、  
渡辺香津美ジャズ回帰プロジェクト、大西順子  
トリオなどのメンバーとして活動。  
その他、TOKU、小沼ようすけ、小曽根真などの  
数々のセッションに参加し日本のみならず海外  
でも精力的に活動。  
<http://yosukeinouejazz.sakura.ne.jp/>

## ACE (Guitar/Vocal)



1979年に野獣(のけもの)のギターボーカルで  
メジャーデビュー果たす!  
ジューダス・プリーストの初来日のオープニング  
アクトを務める!  
1981年野獣解散後、NOAH結成しNHKに出  
演、月25本のライブツアーをこなす!  
FM三重、鈴鹿VOICE FMのパーソナリティを  
務める!  
2011年、マスプロアンテナのCMで全国ネット  
オンエア!  
2017年、日本歯科大学病院の「あいうべ エキ  
ゾサイズ」のボーカルを担当する。  
デビューアルバムを始めCD計9枚リリース!  
現在、野獣、NOAH、ATM、わくわくHOT、  
Gypsies Heap、にてアコースティックからハー  
ドロックまで幅広く全国ツアー、また3月から4  
月には毎年ニューオリンズに渡り海外ミュージ  
シャンと共演。  
<http://www.rocktheace.com/prof.html>

## 中村好江 Yoshie Nakamura (Trumpet)



鈴鹿市生まれ。  
9才で玉垣小金管バンドクラブでトランペットを始め、  
12才からラテン、デキシシーのショーバンドに所属し国内  
外で演奏。同時期にJAZZ発祥地ニューオリンズでト  
ラッドジャズの虜に。以来、アメリカ、ジャマイカ、キュー  
バ、タヒチ、オーストラリア、アジア、ヨーロッパで現地音  
楽、文化に接する。18才で単身NYにてルーンソフ、ジョ  
ンファディスに師事。19才にてジャズ界大御所・松本英  
彦氏の勧めによりソロ活動開始。NHK特集「中村好江  
トーク&ライブ」1時間生放送等出演。  
現在、自身のバンド「中村好江わくわくHOT5」ヤソロに  
て国内外で活動。音楽生活28年。2009年より鈴鹿市と  
きめきカルチャー大使就任。教育委員会専属夢工房講  
演活動10数年。近年ではパリや、日本大使館主催国交  
10周年にて東ティモールで演奏。毎春ニューオリンズと  
往来して演奏。2018年ダニーバーカージャズフェス  
ティバル、フレンチクォーターフェスティバル、老舗ブリ  
ザベーションホールに出演。生活と共にあるニューオリ  
ンズジャズを通して、持ち前の明るさと、深く温かいサ  
ウンドで今日という日を照らす音を込める。日本で希少  
な女性ニューオリンズジャズトランペッター。  
<https://www.tpyoshie.com>

## 田中邦和 Kunikazu Tanaka (Tenor Sax)



1966年生まれ。高校在学中よりサックスを独  
学にて修める。東京大学在学中にジャズ、ポッ  
プスに傾倒し、卒業後数年間の会社勤めを経て  
プロの演奏家となる。以来「幅広い音楽を俯瞰  
する」と評されるスタイルで、オーセンティック  
なジャズからポップス、即興まであらゆるサウ  
ンドに溶け込みつつ独自のサウンドと存在感を  
醸し出す。  
現在はソロとしての活動の傍ら、「田中邦和ジャ  
ズトリオ」「BLACK VELVETS」「Sembello」  
「DOUBLE TORUS」「KARATE CHOPS」  
「LIFE IS GROOVE」等で個性的なミュージ  
シャンたちとの共演他、レコーディングやセッ  
ション等、多岐に渡って活動中。また、サックス  
が持つ楽器の可能性を追求する即興演奏や、  
尺八やネイ等サックス以外の管楽器の研究・演  
奏にも力を入れている。  
<http://www.kuni-kuni.net/index.html>

## 板谷 大 Hiroshi Itaya (Piano)



1974年生まれ、札幌市出身。  
5歳よりクラシックピアノを始める。また両親の  
影響からジャズにも興味を持つ。  
1994年北海学園大学に入学。学内のサークル  
「フリーフォームレスジャズオーケストラ」に参  
加。本格的にジャズの演奏を始める。  
2002年トランペッター村田浩氏との共演や  
「ジョニー黒田とデキシシープリンス」参加を機  
にプロとしての音楽活動へシフト。  
2004年初のリーダーバンド「DNG Trio」  
「Understream Nonet(9人編成)」の2バン  
ドを結成。  
エネルギーッシュで時には叙情的な表現もみせる。  
いま札幌で最も人気のあるピアニストのひとり。  
現在、自己のピアノトリオ・10ピースバンドでの  
活動のほか、「ジョニー黒田とデキシシープリ  
ンス」・「蛇池雅人Sidewalk」・「山本敏嗣トリオ」  
などに参加。  
<http://pyon-itaya.net/>

## 鈴鹿市文化会館へのアクセス

近鉄鈴鹿市駅から鈴鹿市文化会館行きの三交バス  
またはタクシーで約4分  
三交バス鈴鹿市文化会館から徒歩で約1分

〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町810 TEL059-382-8111

